





研修施設の概要

福岡歯科大学医科歯科総合病院

【所在地】 福岡市早良区田村二丁目15番1号 【施設の概要】 歯科医師数176名+医科医師数12名

(内指導歯科医師数 76名)

研修歯科医師数71名(定員115名)

ユニット・チェアー数123台 病床数 50床

平成18年度一日入院平均患者数 29名

(内歯科入院患者数 13名) 平成18年度一日外来平均患者数 492名

(内歯科外来患者数425名)

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師陰床研修接道検討会ヒアリング



診療部門

・・・ 総合歯科 口臭クリニック 高齢者歯科

訪問歯科

駅 同番付保存(むし歯)・歯周病科 補綴(入れ歯)科 口腔インプラント科

口腔外科

口腔顔面美容医療センター スポーツ歯科

矯正歯科 小児歯科

障害者歯科 放射線科

Fukuoka Dental College

麻酔科(ペインクリニック)

内科·循環器科 心療内科 耳鼻咽喉科 外科·消化器科·肛門科 形成外科/口腔顔面美容

医療センター

10/2/2007 歳科医師陰床研修推進検討会とアリング



研修方式

複合研修方式を原則とする。

管理型臨床研修施設:福岡歯科大学医科歯科

総合病院

協力型臨床研修施設:平成19年度 106施設

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリンク



研修内容

複合研修方式:本学総合病院での研修のほかに院外の協力型 臨床研修施設において(以下「院外研修」という。)実施する。な お、研修期間中には臨床セミナー(本学、他大学及び臨床歯科 医等の講師による講義)を開講する。

- ・歯科診療の基本的な知識・技術の実践的研修を行う。
- ・初診患者について、指導医のもとで、的確な診断及び治療計画の 立案について研修する。
- 般歯科診療に必要な知識と技術に併せて歯科医師として倫理観 道徳さらには法律を身につけて、さらに全身的疾患と歯科治療 との関連性を含めた医学分野の知識を理解させるための臨床 セミナーを開講する。研修医は原則として全テーマを受講しなけ ればならない。
- ・歯科診療を安全に行うために必要な救急処置に関する知識・態度 技術を身につける。

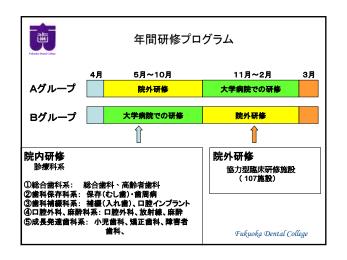
10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング

【研修内容】

- 講義・実習:平成19年4月(オリエンテーションと共に施行)
- 2. 協力型臨床研修施設における基本的歯科臨床の研修: 平成19年5月~平成20年2月のうち5ヶ月
- 3. 総合歯科系、歯科保存科系、歯科補綴科系、口腔外科・麻酔科系、成長発達歯科系にいずれかに6ヶ月 (このうち1週間の全身管理研修、1ヶ月未満の訪問歯 科診療を含む)

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



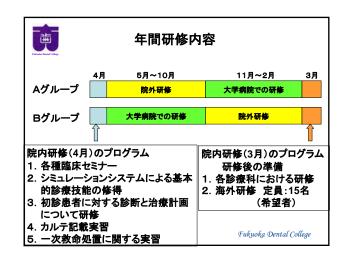
南

研修歯科医の院外研修先区分

区分	県内	県外	合計
協力型臨床研修施設数	51	55	106
出向先数	24	19	43
臨床研修歯科医数	47	24	71

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング





- 80分講義を年間 23回計画
- 本学教授陣なら びに地域歯科医療のエキスパート から厳選した講師を起用し、生涯研修への動機づけとする

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリン:



ファントームを用いた歯牙切削実習









- -

臨床研修施設

(大学病院と協力型研修施設との連携)

- ・ポートフォリオ、特に前期・後期終了時の総括的 評価シートによって、臨床研修歯科医の研修の 達成度についての情報を共有
- ・大学の指導歯科医が協力型研修施設を訪問し 協力型研修施設の研修環境の状態を把握
- ・臨床研修におけるアンケート
- ・院外研修先から2ヶ月に一度の研修歯科医の 臨床セミナー参加

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



福岡歯科大学医科歯科総合病院研修 管理委員会

委員長:石川博之(病院長)

研修プログラム責任者:廣藤 卓雄(総合歯科教授) 研修プログラム副責任者:4名(坂上教授、佐藤教授、

大関教授、本川教授)

委員:5名(中島教授、谷口教授、厚谷事務局長、

本田大学長、青野常務理事)

外部委員:寺下直道(九州歯科大学 教授)、

岩﨑光太郎(顧問弁護士)

協力型臨床研修施設の指導責任者(当該施設の長):

106名(岩本憲明他)



研修歯科医の指導体制

歯科医師臨床研修委員会 臨床研修運営計画の立案及び実施について協議 するための委員会

委員長:病院長

委員:総合歯科、保存(むし歯)・歯周病科、補綴(入 れ歯)科及び口腔外科より各1人

その他の診療科より2人

福岡歯科大学事務局長

その他大学長の指定する者

研修プログラム責任者は、総合歯科長が、他の診療 科の委員が副プログラム責任者を担当する。

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



Fukuoka Dental College

歯科医師臨床研修委員会

	氏	名	職名
委員長	石川	博之	病院長、教 授
委 員	廣藤	卓雄	教 授
委 員	坂 上	竜 資	教 授
委 員	佐 萠	博信	教 授
委 員	大 関	悟	教 授
委 員	中息	與志行	教 授
委 員	谷口	省吾	教 授
46. ID	PROC 4/2	W/ 40	nte vie m m

プログラム責任者

委員 厚谷 彰 雄 事務局長 ※以上が委員会構成であるが、下記の方は本規程第15条の1により 出席し意見を述べることができる。

I	£	4	ž.	職	名
本	田	武	司	学	長
青	野	_	哉	常務理事	

原則として毎月 1度会議を開催 する。

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推造検討会とアリング

歯科医師臨床研修実務担当者会

	氏 名	職名	所属診療科名
委員長	廣藤 卓雄	教 授	総合歯科
委 員	米田 雅裕	准教授	総合歯科
委 員	永井 淳	准教授	保存(むし歯)・歯周病科(歯周病)
委 員	清水 博史	准教授	補綴(入れ歯)科
委 員	尾崎 正雄	准教授	小児歯科
委員	宇治 寿隆	講師	口腔外科

※上記実務担当者会は、臨床研修運営計画の立案等作成のため、本規程第 16条により病院長が推薦し、学長が任命したものである。

> 原則として月に1度病院長の 立会いの下で会議を開催し、 各種実務を担当する。

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリンク

歯科医師臨床研修指導担当責任者(科長会)

診療科名	責任者名	診療科名	責任者名
総合歯科	廣藤 卓雄	高齢者歯科	廣藤 卓雄
保存(むし歯)・歯周病科	阿南 壽	保存(むし歯)・歯周病科	坂上 竜資
補綴(入れ歯)科	佐藤 博信	補綴(入れ歯)科	髙橋 裕
口腔インプラント科	松浦 正朗	小児歯科	本川 渉
障害者歯科	小島 寛	矯正歯科	石川 博之
口腔外科	大関 悟	口腔外科	池邉 哲郎
放射線科	湯浅 賢治	麻酔科(ペインクリニック)	谷口 省吾
内科·循環器科	中島與志行	外科・消化器科	鴻江 俊治
心療内科	稲光 哲明	耳鼻咽喉科	原田 博文

※指導担当責任者は各診療科の科長があたる。

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング Fukuoka Dental Colleae

歯科医師臨床 ※新年章刊 (第8 6M) 研修指導医 保存(むし金) 版上 电資 水井 洋 気架 谷色 カ九 竹色 金子 選家 乗間病料 契尚 寿 泉 和雄 松浦 庁志 吳原 太郎 毎村 切之 -上級医の関与-大橋 友祖 松浦 正朝 城戸 東京 山崎 裕 由本 新己 京都 斯 四本 200 中市 内操 三维 正寶 内田 电可 多田 附之 原島 高之 根水製工館 泉 富和子 株本寮一郎 中山 电点 新元 株式 中山 电点 新元 株式 指導担当責任者は各診療科の 科長または副科長である教授 である。 三輪 居正 高水 音二 野上型大郎 麻 粉 料 (ペインクリニッ ク) 指導歯科医は、5年以上の臨床 経験を有する者であって、病院 長が認定した者。 SM HS Fukuoka Dental College 10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



研修プログラムとその評価

基本的にポートフォリオ評価表を利用

- 臨床セミナー
 - 講義内容、考察 (セミナー講師、形成的評価)
- 所属診療科での基本習熟コースおよび基本 習得コースの診療研修
 - -診療日誌

(担当指導医、形成的評価)

- 症例カンファレンス、抄読会などへの出席
 - 聴講録、配布資料 (担当指導医、形成的評価)
 - 研修終了時:基本習熟コースおよび基本習得コー ス(担当指導医、総括的評価)



診療研修 • 書式等に細かい規定は ない。研修医各個人の 創意工夫に期待する。 空きスペースに指導歯 科医が形成的評価を記 入するようにしている。 10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング





メンタルヘルスへの対応

- ポートフォリオ評価法による指導歯科医と研修 歯科医コミュニケーションの充実
- 指導歯科医、研修歯科医それぞれの会合の 機会を増やす。
- 毎月の研修委員会と実務者会。
- ・心療内科との連携。

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



研修歯科医の職務環境

- (1) 常勤又は非常勤の別:常勤
- (2) 研修手当:12万円/月、通勤手当一律5千円、宿直手当1万円/1回
- (3) 勤務時間:午前8時30分~午後17時15分
- ※ 協力型臨床研修施設に関しては各施設の処遇に従う (4) 休 暇:
 - 休 日・・・原則 土曜日、日曜日、祝日 :年末年始・・・・12月29日~1月3日
 - :年次有給休暇・労働基準法に定めによる。
 - ※ 6ヶ月継続して研修し、全研修日の8割以上研修した者 に対し、10日付与する。
- (5) 研修歯科医のための宿舎及び病院内の室の有無:有
- (6) 社会保険·労働保険:日本私立学校振興·共済事業団·労働者災害補償保険に加入する。
- (7) 健康管理:健康診断年1回実施する。
- (8) 歯科医師賠償責任保険:病院が団体医師賠償責任保険に加入する。
- (9) 外部の研修活動(学会、研究会等への参加):可

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリンク

福岡歯科大学主催

歯科医師臨床研修指導歯科医講習会

目的:

各臨床研修施設において、指導歯科医の任に ある者、または指導歯科医となる予定者に対し て、教育指導・教育技能および教育評価に関す る講習会を実施し、指導歯科医の資質の向上お よび指導歯科医の確保を図ることを目的とする

10/2/2007 歳科医師陰床研修推進検討会ヒアリング

平成17年度

日 時: 平成17年6月11・12日

参加者:27名

講演講師

平田創一郎(厚生労働省医政局歯科保険課 歯科医師臨床研修専門官)

「臨床研修の必修化に向けて」

廣藤 卓雄(福岡歯科大学総合歯科学分野教授) 「医療安全管理感染防止」

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歳科医師陰床研修推進検討会とアリング



指導歯科医の資質向上策

- ・定期的病院内講習会の開催 院内感染防止、医療事故防止など
- ・指導医の会合と検討会 情報の共有、
- 毎月の実務者会議 問題点の抽出

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



卒前教育との連携

歯学基礎実習(3年生~4年生)

登院前実習 (5年生前期)

診療参加型実習(5年生後期~6年生前期)

歯科医師臨床研修

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリンク

統合型臨床シミュレーションシステム CLINSIMの利用現状

- 1. 第5学年学生 (臨床前実習)
- 2. 研修歯科医

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリング



いわゆる後期研修の状況

研修期間は1年間---後期研修は無し。 研修修了後は---

> 医員、 大学院、 研究生、 院外診療施設等

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師確床研修推進検討会ヒアリング



現況の問題点

- ・指導体制と評価
- ・研修中断について
- 歯科医師臨床研修の責任体制
- ・県外院外研修における保険医登録
- ・補助金の申請について
- ・給料の格差

Fukuoka Dental College

10/2/2007 歯科医師臨床研修推進検討会ヒアリンク